

## 栄養管理部

谷川 清

栄養管理室は、栄養サポートチーム（NST）や褥瘡対策、摂食嚥下、緩和ケアなどチーム医療に積極的に参加し、メディカルスタッフとの連携強化により入院患者の栄養状態の改善や維持、免疫力低下防止、治療効果及び QOL 向上に努めている。栄養食事指導では、各種の慢性疾患や術前術後等についても積極的な取り組みを行っている。食事提供では、各種ガイドラインに基づき院内約束食事箋規約の見直しや食種の追加変更を実施し、術前術後の栄養管理、化学療法での食欲低下患者、嚥下障害患者等への個々に対応した栄養管理による食事提供により喫食率の向上に努めてきた。

今年度の、栄養管理室で行った主な取り組みについて下記に示す。

### 1. 栄養サポートチーム

平成 25 年 6 月より栄養サポートチームを嚥下障害・内科系疾患とがん・外科系疾患の 2 チーム体制により専門性に特化した細やかな対応を実施している。また栄養士の病棟担当制により、医師、看護師との連携やアセスメントの充実により依頼件数も増加、年間加算件数は 3143 件となった。

また、経管栄養を安全で衛生的且つ有効に実施することを目的に経管栄養マニュアルを作成した。

### 2. 栄養食事指導

術前術後患者をはじめ糖尿病教育入院、腎臓病、摂食嚥下障害やサルコペニアなどの栄養食事指導を積極的に実施している。外来では新規及び継続指導の件数は増加しており、特に糖尿病、腎臓病、嚥下障害患者の栄養指導件数が増加、年間指導件数は、3953 件となった。

### 3. 1 型糖尿病専門外来指導

1 型糖尿病患者を対象に、食事や活動、インスリン量などについての外来栄養指導を平成 25 年 7 月より開始したが、インスリンポンプ導入患者に対するカーボカウント、ポンプ機能等の説明、患者自身による食事に合わせてインスリン調整など内容的にも充実したものになってきており、徐々に指導件数も増え年間 263 件の指導を行った。

### 4. 糖尿病透析予防指導管理料

平成 24 年度から新設され、現在糖尿病内科医師、専任看護師、専任管理栄養士でチームにより月 4 回実施、平成 26 年度は年間 138 件であった。「糖尿病透析予防外来」

受診患者データによる腎症の臨床経過の追跡、生活スタイルを含めた環境要因と食物摂取頻度調査、体組成成分分析から腎症進展・寛解に影響を及ぼす栄養学的関連性を調査、チーム介入による腎症進展抑制効果については継続して実施。

## 5. Nutrition Week

栄養管理の最新・高度の知識・技術を修得させ、サービスの質と提供体制の均質化及び向上を図ることを目的として、ニュートリションウィークを開催した。

日本病態栄養学会「NST 実習技能研修」として6月23日～6月27日に実施。当院と機構病院、民間病院より20名を受け入れた。

## 6. NST セミナー

チームの活性化と栄養療法の質的向上を目指し、医師、看護師、薬剤師、栄養士等による、全職員を対象としたセミナーを年間8回開催した。参加人数は延べ399名。

### 【2014年度研究発表業績】

#### B-3

中山 環：シンポジウム：呼吸困難への対応（食欲不振時の食事）症状を軽減するコツと工夫。第19回日本緩和医療学会、神戸、2014年6月

#### B-4

中山 環、山本 和義、森住 蘭、伊藤 孝仁、谷川 清、永妻 佑季子、西川 和宏、平尾 素宏、福田 泰也、原口 直紹、三宅 正和、浅岡 忠史、宮本 敦史、池田 正孝、中森 正二、関本 貢嗣：高齢消化器がん術前患者におけるサルコペニア有病率と栄養学的背景の検討。第51回日本外科代謝栄養学会、大阪、2014年7月

中山 環、織原茉祐花、大土彩子、永妻佑季子、餅 康樹、高橋千尋、奥田沙慧、大槻朱美、森住蘭、内藤由子、谷川 清、山尾美希、瀧 秀樹、伊藤 孝仁：保存期CKD患者における浮腫値（ECW/TBW）と体組成・栄養摂取量の影響。第18回日本病態栄養学会年次学術集会、京都、2015年1月

森住 蘭、加藤 研、大谷弥里、中山 環、谷川 清、田矢直大、森田灯子、光井絵理、伊藤孝仁、瀧 秀樹：当院での1型糖尿病診療における管理栄養士の役割。第68回国立病院総合医学会、神奈川、2014年11月

餅 康樹、中山 環、森住 蘭、大土 彩子、奥田 沙慧、高橋 千尋、永妻 佑季子、大槻朱美、内藤 由子、谷川 清、青野 幸余、玄 富翰、伊藤孝仁：筋力強化訓練が栄養改善に及ぼす効果について。第68回国立病院総合医学会、神奈川、2014年11月

餅 康樹、中山 環、森住 蘭、大土 彩子、奥田 沙慧、高橋 千尋、永妻 佑季子、大槻 朱美、内藤 由子、谷川 清、青野 幸余、鹿野 学、有家 巧、玄 富翰、伊藤孝仁：n-3系脂肪酸含有飲料の術前投与が有効であった頭頸部癌患者2症例。第18回日本病態栄養学会年次学術集会、京都、2015年1月

永妻 佑季子、山本和義、中山環、内藤由子、森住蘭、餅康樹、高橋千尋、大土彩子、奥田沙慧、谷川清、北田貴士、西川知宏、平尾素宏、伊藤孝仁、関本貢嗣：サルコペニアを有する胃癌患者への術前「栄養+エクササイズプログラム」の実践。第30回日本静脈経腸栄養学会学術集会、神戸、2015年2月

高橋 千尋、中山 環、鳥山明子、森住 蘭、大谷弥里、餅 康樹、谷川 清、青野奈々、里見絵里子、伊藤孝仁：終末期癌患者における予後指標としての簡易 PPS の検証。第19回日本緩和医療学会、神戸、2014年6月

#### B-6

中山 環、山尾 美希、織原 茉祐花、森住 蘭、大谷 弥里、谷川 清、光井 絵里、加藤 研、荻山 有香、伊藤 孝仁、瀧 秀樹：糖尿病患者における透析予防外来指導の効果。第51回日本糖尿病学会近畿地方会、大阪、2014年10月

森住 蘭、加藤 研、中山 環、谷川 清、田矢直大、森田灯子、光井絵理、伊藤孝仁、瀧 秀樹：1型糖尿病患者におけるカーボカウントの実践とQOLの検討。第51回日本糖尿病学会近畿地方会、大阪、2014年10月

餅 康樹：筋肉強化訓練が 栄養改善に及ぼす効果について。第6回南大阪・紀北 NST 研究会、大阪、2015年3月

永妻 佑季子、山本和義、中山環、内藤由子、餅康樹、谷川清、玄富翰、荻山有香、宮本典子、小西大輔、西川知宏、平尾素宏、伊藤孝仁：NSTが目指すアウトカムと各職種が果たすべき役割～NSTアンケート調査～。第16回関西がんチーム医療研究会、大阪、2015年2月

永妻 佑季子：サルコペニアを有する胃癌患者への術前「栄養+エクササイズプログラム」の実践、第3回 近畿学術集会、京都、2014年10月

大土彩子：頭頸部領域の高度侵襲術に対する術前からの n-3 系脂肪酸含有飲料投与の有用性。大阪 NST 研究会、大阪、2014年9月

B-8

谷川 清：栄養管理体制と栄養食事指導。近畿グループ新採用職員部門別研修プログラム、大阪、2014年4月

中山 環：チーム医療における管理栄養士の役割。近畿グループ新採用職員部門別研修プログラム、大阪、2014年4月

森住 蘭：当院の1型糖尿病診療における 管理栄養士の役割り ～カーボカウントの実践と QOL の検討を踏まえて～。Osaka Central Diabetes Conference、大阪、2015年1月

森住 蘭：当院の1型糖尿病診療における 管理栄養士の役割り ～カーボカウントの実践と QOL の検討を踏まえて～。第10回中央区糖尿病病診連携フォーラム、大阪、2015年2月